

## 1. はじめに

近年、ねこを飼う世帯は増加傾向にあります。飼い主がねこを末永く楽しい生活を送るには、ねこの健康管理がとても重要です。くしゃみやトイレなど、いつもの何気ない行動の中に、病気のサインは隠れています。しかし、1人暮らしの人やねこが留守番をする機会の多い家では、常にねこの様子を把握しておくのは難しいでしょう。

そこで私たちは、飼い主が外出中に、ねこを観察・ケアするシステム「ねこみゅ〜」を開発しました。

## 2. システムの特徴と機能

### 2.1 システムの特徴

図1に示すように、本システムでは自宅にPC、ねこ観察用webカメラ、行動検知用マイク、ねこと遊ぶためのレーザポインタを設置し、サーバを介して外出先の飼い主にねこの様子を知らせたり、飼い主が遠隔操作することによってねこを遊ぶことができます。これらによって、次に示す**3C(Care, Check, Communication)**の機能を提供します。

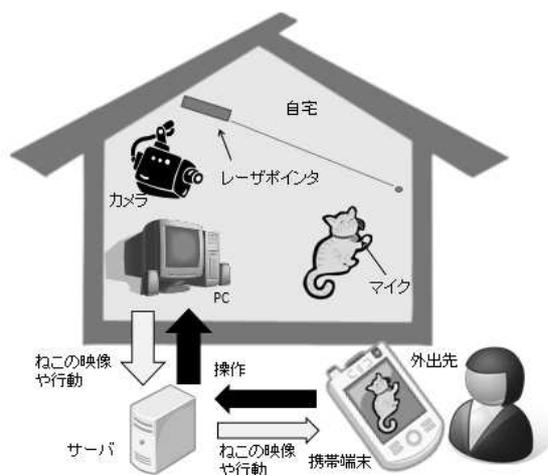


図1. 利用イメージ

### 2.2 システムの機能

#### ① Care

室内に設置した Web カメラから映像、ねこの首輪に取り付けた無線マイクから音声を自宅 PC に送り、映像、音声を解析して、ねこのトイレ、嘔吐、くしゃみなどの行動を自動検知します。検知した行動はサーバに送られ、ログとしてデータベースに保存されます。ログはパソコン、携帯端末から見るすることができます。また、指定した行動を検知したら、携帯端末にメールで連絡します。

これにより、飼い主はねこの様子や行動をリアルタイムに Care することができ、離れていても安心できます。

#### ② Check

Care で検知した行動の回数などはログとしてサーバに保存されているため、パソコン、携帯端末からいつでもグラフで確認することができます。これにより、ねこの健康状態を継続的に Check することができます。

#### ③ Communication

レーザポインタを室内に設置し、携帯端末から遠隔操作することにより、離れていてもねこを遊ぶことができます。これにより、外出先でもねこを Communication をとることができます。

## 3. システム構成

本システムは図2のような構成となっています。

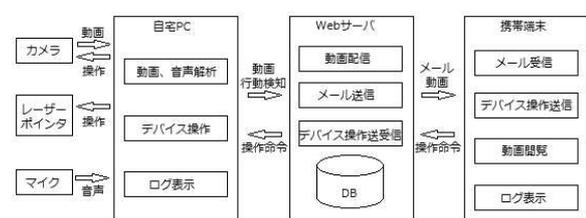


図2. システム構成図

## 4. おわりに

本システムによって、ねこの健康管理の手助けとなり、飼い主の不安や悩みが軽減されることを願います。